

古賀志山（宇都宮ハイキングクラブ）

目的 赤岩山から古賀志山周辺の奇岩、旧跡を巡る

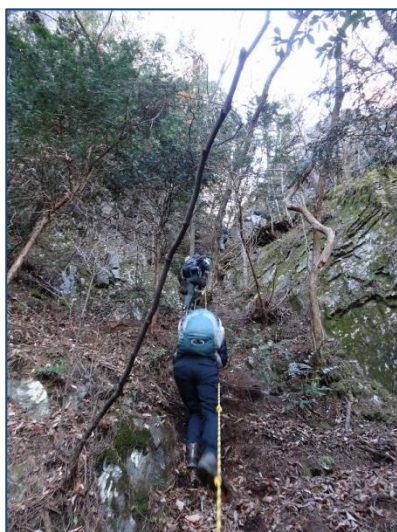
2015年12月20日（日）参加者 28名CL Y岡 M徳、SL I村 M子(安全確保の為、5班編成)

<班編成> 1班（E村 A子班長他5名）、2班（E村班長他5名）、3班（A井班長他4名）、4班（I濱班長他4名）、5班（M上班長他3名）(全てUHC会員)

大谷（7：00）==古賀志南P（7：30）・・・赤岩登山口（7：50）・・・風穴（8：10）・・・天狗尾根・・・赤岩山山頂（09:45）・・・猿岩（10：10）・・・籠岩（10：50）・・・無縫塔・・・内倉林道出合（11：35～12：05）・・・西尾根取付き（12：10）・・・古賀志西主稜線（13：00）・・・雨乞岩（13：10）・・・御嶽山（13：40～45）・・・アルマヤ堂（14：00）・・・古賀志南P（14：55～15：05）=大谷（15：30）。

<概要>

赤岩登山口の鳥居から滑りやすい登山道を行くと右手に赤い鳥居があり、そこを登ると風穴だ。ここから左手の「天狗尾根」に取付く、急勾配の難所続きで既設のトラロープもあるが、多人数に対応する為4ヶ所にザイルを設定し、比較的スムーズに全員無事にクリアし「馬頭岩」に着いた。ここからの展望を堪能して、赤岩山直下のパラグライダー滑走基地まで一気に登る。ここで全員の記念写真を撮り、腹ごしらいと水を補給して少し登ると「赤岩山」の山頂だ。時間に余裕ができたので、パスする予定の「テラスが狭い猿岩」に各班毎に分かれに眺望を楽しんだ。北ノ峯、籠岩を経由して、主尾根から北方面に下ると奇岩「無縫塔」がある。土砂崩れの現場を迂回路して内倉林道に出ると西尾根の取付だ。西尾根を北に登り返すと御嶽山の西主稜線に合流した。ここから雨乞岩、御嶽山」経由で下山する。途中アルマヤ堂、「滝神社」に立ち寄り、古賀志南Pに全員無事に下山完了、多人数の定例山行が楽しく出来た一日でした。



天狗尾根を登る



パラグライダー滑走基地で全員の記念写真を撮る